

荒尾競馬場跡 どうなるの

万田小の児童 整備進む道路見学



荒尾市の万田小の6年生
約60人が13日、荒尾競馬場
跡地の再開発（南新地土地
区画整理事業）の工事現場

を見学した。

校区内の競馬場跡地では
「あらか海陽スマートタウ
ン」が整備中。2026年

荒尾競馬場跡地を通る有明海
沿岸道路の橋脚工事現場を見
学する万田小の児童
13日、荒尾市

開業予定の道の駅や子育て
支援の複合施設のほか、住
宅や民間の商業施設が造ら
れる。中央部では現在、有
明海沿岸道路の建設も進ん
でいる。

市職員が事業全体を解説
し、国土交通省の職員が有
明海沿岸道路の橋脚を案内
した。児童らは鉄板で囲っ
た調整池の水底から立ち上
げた高さ8メートルの橋脚に登
り、眺めを楽しんだり、完
成後は水面下となる橋脚の
基部にメッセージを書き込
んだりした。

中川陽葵君は「友達と遊
びに行きたいので、早く完
成してほしい」と話してい
た。
(大倉尚隆)

荒尾市

●JR荒尾駅周辺を
美化 15日、万田地区行政
協力会、万田小の児童会、
荒尾支援学校の生徒ら約50
人が参加した。駅前のロー
タリーや駐車場の植え込み
を除草し、夏花として植え
ていたマリーゴールドなど
を抜いた後、土を耕し、肥
料をまいた。12月にパンジ
ーなどを植える。



JR荒尾駅前の植え込みの
手入れをする参加者

15日、荒尾市